

地域女性活躍推進事業【石川県】

地域の実情と課題

石川県では女性農業者が課題別に先進事例を学ぶ研修会や地域で抱える課題解決のための学習会、異業種交流会を行い、農業経営への参画意欲の醸成を図っている。昨年、試行的に実施した女性農業者と地元企業が連携した商品開発において、女性農業者が積極的に発言し、商品開発に関与していく中で、自信を持ち経営への参画意欲の向上が見られた。この流れを止めることなく、継続実施していく必要がある。

事業の特徴

女性農業者の企画提案力や訴求力を更に向上させるため、より実践的な研修を本事業で実施

具体的には

- ①首都圏デパートのバイヤー等を講師に迎えた特別講座
- ②女性農業者自身が販売イベントの企画から開催に至るまでを体験する研修を実施。

事業の効果

女性の視点を活かしたイベントの企画やプレゼンテーション能力などの向上が図られた。また、取り組みを通じ、販路開拓の難しさや自身の農産物(経営)の強みの重要性を感じる中で、農業経営への参画意欲の向上が図られた。

効果のPRにより、女性農業者組織への参加人数や新たな取り組みを始める女性農業者の増加が見込まれる。

目的・目標

女性農業者の企画提案力の向上を図り、自信と意欲を持って新たなチャレンジを行う女性を育成し、本県農業を活性化することを目的としている。これに際し、女性農業者の企画緑野自立性に寄与すること等を目的に設立された女性農業者組織「石川なないろ～I☆M☆J～」の会員数の増加を目標としており、徐々にではあるが会員数は増えている。

目標 70人(現状61人) → 実績 67名(達成率95.7%)

連携団体

【事業主体】 石川県農林水産部農業政策課

【連携団体】

- ①石川県生活研究グループ連絡協議会
- ②いしかわ農業振興協議会女性部
- ③石川県県民文化局男女共同参画課

【委託先】 公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構

今後の課題

百貨店バイヤーの指導や百貨店での販売イベントを継続実施し、イベント前に自分たちの強みを活かした販売戦略を検討し、準備するなど改善を図る。

本事業に参加した女性農業者には企画や訴求力の重要さ等、多くの気づきが認められたため、他の女性農業者へ積極的な参加を働きかける。

事業の概要

流通産業と連携した企画力・訴求力向上研修の実施

首都圏デパートの催事担当バイヤー等を講師に迎え、農業女子マルシェ等のイベントの企画から開催に至るまでの実務体験を通じて、企画力、プレゼンテーション能力、商品訴求力などの向上を図るとともに、消費者の生の声を聞くことにより、売れる商品づくりに向けた意欲の向上を図る。

【実施内容】

① 三越伊勢丹バイヤーによる特別講座の開催 3回

8月5日 各フロア、品目毎のディスプレイの特徴など

場所：新宿伊勢丹 女性農業者：5名

8月18日 「農業女子いしかわ」マルシェにおける販売戦略

場所：銀座三越 女性農業者：3名

2月23日 「農業女子いしかわ」マルシェの反省と次年度への課題

場所：(公財)いしかわ農業総合支援機構
女性農業者：5名

② 「農業女子いしかわ」マルシェの開催 1回

8月19日～20日 農産物等を販売し、消費者の生の声を聞く

場所：銀座三越 女性農業者：5名



現地で販売戦略を考える



マルシェ(販売イベント)の開催



イベント後の反省会